

Financial accounting

Performance management

ファイナンス組織のFP&A化への挑戦！ SaaS型デジタル基盤で実現する次世代グループ経営 ～データドリブン経営に向けたDX化の打ち手を先進事例に学ぶ～

この2年間、お客様におかれましては外部環境の大きな変化に伴い、ビジネスモデルや働き方等、大きな変革を余儀なくされました。同時に、サイロ化された業務による非効率性やレガシーシステムにて潜在的に抱えていた課題が浮き彫りになりました。今後も、自然災害・パンデミック等への対応はもちろん、テクノロジーの進化や人々の行動変容へのスピーディな対応が求められます。

常に多角的に変化し続ける外的環境は「先行き不透明」を前提とし、経営者は、事業環境の変化を「正確に」「リアルタイムに」とえ、最適な解を導き出し、判断する必要があります。

本ウェビナーでは、ファイナンス組織のFP&A化・マネジメントの高度化における動向を解説したうえで、経営管理のDX化に向けて動きだすいくつかの先進事例を交えながら、これまで多くのグローバル企業の経営管理基盤のデジタル変革を支えてきた、アットストリーム・TIS・日本オラクルが、これからの経営管理及びデジタル基盤の在り方についてディスカッションします。ご多用のこととは存じますが、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日 時： 2022/1/26(水)13:30-14:50〔受付開始13:20-〕

場 所： Webセミナー(ご来場は不要です)

参加料： 無料〔事前登録制〕

主 催： TIS株式会社

協賛： アットストリームコンサルティング株式会社、日本オラクル株式会社



[お申し込みはこちら](#)

<https://www.ess.tis.co.jp/finance> digitalshift 20220126 tis



ファイナンス組織のFP&A化への挑戦！ SaaS型デジタル基盤で実現する次世代グループ経営 ～データドリブン経営に向けたDX化の打ち手を先進事例に学ぶ～

プログラム

13:30-14:50

アットストリーム・TIS・日本オラクルによるパネルディスカッション

- ①ファイナンスにおけるFP&A化、経営管理の高度化 動向解説
- ②3社による パネルディスカッション

【セッションテーマ】

- ・ファイナンス組織のFP&A化、マネジメント高度化の成功要因
- ・データドリブン経営を実現するデジタル基盤に求められる要件
- ・経営管理・ファイナンス組織のデジタル革新（DX）の目指す姿 等

【パネリスト】

- ・TIS株式会社 経営管理サービスユニット 経営管理サービス第1部 エキスパート 森村正和
- ・アットストリームコンサルティング株式会社 マネージングディレクター 西村 直
- ・日本オラクル株式会社 クラウド・アプリケーション事業統括 ERP/HCMソリューション・エンジニアリング本部 FMSソリューション部 部長 久保 誠一

お申し込み

https://www.ess.tis.co.jp/finance_digitalshift_20220126_tis



お申し込みに際して以下予めご了承ください

- ・講演者、講演内容等は事前の予告なく変更となる場合があります。
- ・お申し込みが定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます。また、より多くのお客様に有益な情報を届けするため、同業他社の企業様のお申し込みをお断りさせていただくことがあります。

TIS株式会社

エンタープライズ営業企画ユニット エンタープライズビジネス企画部
マーケティング担当
〒135-0061 東京都江東区豊洲2-2-1
豊洲ベイサイドタワー

 sol@tis.co.jp

※本リーフレットの情報は、2021年12月現在のものです。

※本文中の社名、商品名及びサービスは各社の商標または登録商標です。